

2003年2月28日発行

熊本県地域福祉メールマガジン

月刊「みんなでたのしく輪になって」No. 4

【発行】 熊本県健康福祉部健康福祉政策課地域保健福祉班

今回でやっと第4号です。

年度末のお忙しいときですが、メルマガでも読んでちょっと一休みしてください。そして、体調に気を付けて年度末を乗りきり、新年度につなげましょう。(花粉症や風邪にご用心。)

くどいようですが、このメルマガは、情報を提供するだけでなく、みなさんからの情報や御意見を紹介する場としても御活用いただきたいと思いますので、情報提供・御意見お待ちしております。

目次

他県情報

(1) 愛知県高浜市の紹介

(2) 富山県富山市「ディケアハウス「このゆびとーまれ」の紹介

トピックス

地域保健について

他県情報

(1) 愛知県高浜市の紹介

当メールマガジンでは、熊本県内の状況だけでなく、他県の地域福祉計画策定状況も情報が入り次第お知らせしたいと思います。今回は愛知県高浜市の取り組みを紹介します。

ひろば委員会さらにパワーアップ

高浜市では、平成13年度、平成14年度の2年間かけて地域福祉計画を策定しています。その中心となっているのが、住民グループ「168人(ひろば)委員会」です。平成13年度は主にグループ内で、自分達の意見を言ったり、自分達にできることを考えたりしていました。平成14年度は「168人(ひろば)運営委員会」と改名し、グループの検討課題やその成果を他のグループに伝え、グループ間の横断的な課題を検討しています。

また、更なる人材の発掘・確保を図るために、新たなメンバーの加入などひろば委員の輪が

広げられています。更にパワーアップしたメンバーで、各種団体との交流や様々な実験事業を実施するなど、まさに「福祉でまちづくり」の中核的な役割を果たしています。

このひろば委員会も平成14年度で解散しますが、市の福祉部長は、「福祉でまちづくりの推進リーダー団体として、さらにパワーアップした組織にしたい」と密かに考えておられます。

地域福祉計画でいろいろな施策を考えても、主体として活動してくれる住民団体がいなければ絵に描いた餅になります。2年間策定に関わってきたひろば委員会が活動主体あるいは評価主体となってもらうのは最も賢いやり方ではないでしょうか。

みなさんも御自分の地域での「ひろば委員会」を考えてみませんか。

いきいき広場の概要

いきいき広場は、福祉、健康づくり、生涯学習の分野を結びつけたサービスを提供し、新たなまちづくりを進める拠点施設です。

総合窓口

福祉行政窓口、在宅介護支援センター、地域福祉サービスセンターの窓口を1つにした、総合的で専門的な相談窓口です。

生涯学習

幅広い年齢層を対象に子育て支援、一般市民向けの健康づくり講座や福祉分野の講座等を実施しています。

健康づくり

利用者に適した運動メニューを作成し、それに基づいてエアロビクス運動、マシントレーニングなどを実施するとともに、肥満予防、骨粗鬆症予防のためのプログラムなども含めたフィットネス事業を展開しています。

まちづくり事業

まちの人たちが得意なことややってみたいことで交流をしています。ふらっとカレッジでは、魚屋、美容院、和菓子屋、瓦屋、寿司屋などの街の事業者をはじめとして、市民グループ、サークルなどそれぞれの想いを市民に発信しています

介護・福祉機器ショールーム

最新の福祉用具の展示や、販売を行っています。介護保険での購入、レンタルはもちろん、その他の給付・助成制度に関する相談に応じています。

他県情報

(2) 富山県富山市のディケアハウス「このゆびとーまれ」の紹介

富山県内の先駆的NPO法人の紹介をします。高齢者・障害者(児)・子どもなどあらゆる世代の人が集う場である富山市のディケアハウス「このゆびとーまれ」です。

施設の概要

「このゆびとーまれ」は、富山市内の閑静な住宅街に位置し、NPO法人このゆびとーまれが運営し、痴呆性高齢者や知的障害者、遊び盛りの子供たちまであらゆる世代の人々が集まっている民間ディケアハウス（いわゆる富山方式と呼ばれるもの）です。

なんともゆかいな仲間たち

雪深く、なんとも寒い中でこのゆびとーまれに到着した時、我々を迎えてくれたのは3才ぐらいの子どもでした。なんともいえない笑顔でこんにちは、こんにちはと何回も繰り返し、部屋の中に案内してくれました。

部屋の中はビックリ！小さい子どもが何人もいて、走り回ったり、本を読んでもらったり、昼寝したりして何とも楽しいこと。また、おじいちゃん・おばあちゃんはパズルをしたり、テレビをみたり、お話をしたり、それぞれ自分の好きなことをやっています。寝たきりのおばあちゃんが、子どもが走り回っている姿をやさしい目でみつめられている光景が、特に印象的でした。

我々は代表者の方から話を聞きましたが、障害者の方が話しかけてくるし、子どもがだっこをせがんでくるし、とても落ち着いて話を聞ける状態ではありませんでした。明るく、楽しく、わいわいと、まるで昔の大家族の雰囲気を漂わせる家庭のようです。

一番驚いたのは、障害者（児）の方が、赤ちゃんと遊んだり、おじいちゃん・おばあちゃんの世話をしたりしていました。通所介護やディケアに来ている障害者（児）だろうと思っていたら、なんと有償ボランティアと無償ボランティアの方々でした。障害者（児）の方が、自分の出来る範囲で、人のために何かをするというのは、これからの障害者の雇用形態のひとつではないかと確信しました。

子どももお年寄りも障害者も、誰もが必要なときに必要なだけ利用できて施設らしさがまったくありませんでした。また、大家族のような雰囲気でみんながみんなを支えていました。

ぜひ、熊本でも普及してほしいと思うNPO法人の活動でした。

追伸：みなさん、「赤ちゃんボランティア」という言葉を聞いたことがありますか？ここには部屋を明るく楽しい雰囲気にする「赤ちゃんボランティア」と呼ばれる人が何人もいました。

トピックス

地域保健について

今回のトピックスは、福祉と密接な関係があり、しかも福祉分野ではあまり知られていない（と思われる）地域保健のことについて情報を提供させていただきます。（「このくらいのことには知っている」という方も、復習のつもりで読んで下さいね。）

「健康日本21」を、ご存じですか？

すべての人が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会とするため、第3次国民健康づくり

対策として「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」が、平成12年より開始されました。

目的は？

壮年期死亡の減少 健康寿命の延伸 生活の質の向上

基本方針は？

1. 「一次予防」の重視
2. 健康づくり支援のための環境整備
3. 目標等の設定と評価
4. 多様な実施主体による連携のとれた効果的な運動の推進

「健康日本21」の推進における国、都道府県、市町村計画の役割は？

国 …… 全国レベルでの戦略的な基本計画を策定しています。

都道府県 …… 「健康日本21」の推進に向けた、より具体的な都道府県独自の戦略的な基本計画と執行的な行動計画の両方の性質を併せ持っており、熊本県でも現在「くまもと21ヘルスプラン」として策定中です。

市町村 …… 地域の実情に応じた効果的、効率的な計画を策定することがもとめられており、平成14年11月現在で熊本市を含む13市町村で健康づくり計画（市町村計画）が策定済みです。

計画の策定において重要なこと

健康づくり計画（市町村計画）は、「地域福祉計画」と同じく住民参加をキーワードとしています。

健康づくり計画の策定において住民や地域の代表が参加することで、住民自身が自らの健康づくりについて考える機会を得るとともに、多様な価値観や考え方が加わることによって計画に新しいアイデアが加わり、健康づくり運動全体が活性化することが期待されています。

（参考文献：地域における健康日本21実践の手引き 発行：厚生省、健康・体力づくり事業財団）

そこで、ひとつ提案です。

地域福祉計画と健康づくり計画を、住民参加をキーワードに同じプロセスの中で策定するのも効果的、効率的な方法ではないでしょうか。

それに各市町村の保健師さんは、従来から、住民参加の手法を学び、色々な計画を住民参加で策定しており、医療や福祉などの分野間の調整や地域ケアの総合調整を行うなどの経験があるため、力強い味方になられると思います。

住民の方は誰でも、「こんなまちに、住みたいなー」という夢があるのではないのでしょうか。

(例えば「すこやかで、障害があっても自分らしく暮らせればいいなー」とか。)その夢を実現するために住民は、行政は、何をどうすればいいか考えていく過程が大事だと思います。

各種計画策定が、目白押しで大変でしょうが、それぞれの課、係、担当で考える前にちょっと時間をとって、まずは役場内の関係部署が集まり、既存のデータで使えるものはないか、それぞれの事業で一緒にできることはないかなど、お互い情報交換していくことも、より良い計画づくりで、大事なことだと思います。

熊本県地域福祉メールマガジン

月刊「みんなでたのしく輪になって」 No. 4

【発行】 熊本県健康福祉部健康福祉政策課地域保健福祉班

記載内容に関するお問い合わせ、情報提供、御意見、配信の解除、メールアドレスの変更など一切の連絡は、
熊本県健康福祉部健康福祉政策課地域保健福祉班 へ
お願いします。

E-mail: kenkoufukushi@pref.kumamoto.jp

TEL: 096-381-8410

FAX: 096-384-9870